

看護教育実践シリーズ2 授業設計と教育評価

編集：中井俊樹・服部律子／医学書院

定価：本体 2400 円＋税／TEL：03-3817-5657

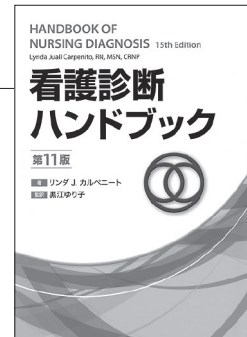
●授業設計、教育評価、授業改善は、それぞれが関連し合っているため、切り離して考えることはできない。本書は、それぞれの基本的な考え方を説明しながら、学習目標の立て方、学習配列の考え方、評価の仕方、授業の改善方法などを解説する。授業の全体像がみえ、これからの授業を組み立てやこれまでの授業を見直しに力を与える1冊。

看護診断ハンドブック 第11版

著：リンダ・J・カルベニート／監訳：黒江ゆり子／医学書院

定価：本体 3800 円＋税／TEL：03-3817-5657

●臨床で活用できる看護診断の解説書、待望の改訂版。NANDA-I 看護診断および原著者が有用と考える看護診断の基本情報（定義、診断指標、関連因子）、NOC（看護成果分類）、NIC（看護介入分類）、さらに具体的な看護介入まで示した。似たような看護診断の使い分けや、臨床での使い方なども解説。臨床でいかに活用し、看護介入につなげるかまでがわかる。



シリーズ 大学の教授法 5 研究指導

編著：近田政博／玉川大学出版部

定価：本体 2400 円＋税／TEL：042-739-8935

●学士課程での研究指導において、指導教員として果たすべき役割は何か。本書ではその答えを、卒業論文などの研究活動を通じて、学生が自律的な学び手となるのを支援することとする。この目標に向け、卒業論文作成における指導・支援の方法、指導教員としての学生との接し方、研究室の日常的な運営、個別面談や集団指導の方法をていねいに教える指南書。

3つの習慣で私が変わる 「慈悲喜捨」「健全思考」「レジリエンス」

著：保坂隆・川畑のぶこ・大下大圓／日本看護協会出版会

定価：本体 1600 円＋税／TEL：0436-23-3271

●ストレス社会をしなやかに生き抜くワザを、脳科学研究や心理療法のスキル、仏教の教えなどにに基づき、精神科医・心理療法家・僧侶が紹介する。対人援助職がとらわれやすい「ねばならない」思考から転換を図ることで、燃えつきることなく、いきいきと働き続ける道筋が見えてくる。キーワードは「私を慈しむ」「私をもてなす」「私が幸せになる」

